

令和8年6月1日発行

基本給の昇給幅は？

基本給については、大卒・専門及び短大卒・高卒の3区分による「学歴」+「職務経歴」により算出されます。「職務経歴」は、同職に従事した期間は100%、その他の期間は50%などの換算率があります。また、年1回の昇給により、約5,000円程度昇給します。上級になるとさらに昇給幅が多くなります。

各種手当はどうなってるの？

(1) 扶養手当※

(配偶者13,000円、1人目6,500円、2人目6,000円、3人目以降5,000円、18歳から22歳まで学生は5,000円の加算)

(2) 通勤手当※ (2キロ以上最高22,700円)

(3) 住居手当 (最高20,000円)

(4) 期末手当及び勤勉手当 (4.65ヵ月分) ※

((基本給+扶養手当)×4.2ヵ月分(夏2、冬2.2)×勤勉手当最大0.45(夏0.225、冬0.225))

子2人の場合の計算例：

(基本給206,800円+6,500円+6,000円)×4.65
=1,019,745円／年額※採用後6ヵ月以上満額

(5) 特殊勤務手当 (月4,500円)

(6) 資格手当※

臨床心理士17,000円、言語聴覚士・理学／作業療法士・看護師15,000円、社会福祉士13,000円、精神保健福祉士11,000円、保育士11,000円、介護福祉士10,000円、社会福祉主事8,000円、中型免許7,000円などがあります。また、事務系の資格手当も拡充しています。資格取得による報奨金(社会福祉士50,000円など)もあり。

(7) 職能手当※

職能手当5,000円～15,000円程度

(8) 給食支援手当※ (1食100円)

(9) 職務手当※ (相談支援事業のみ8,000円)

退職金はあるの？

当法人の退職金は、①独立行政法人福祉医療機構(公務員になろう退職制度)※、②沖縄県社会福祉事業共済会の2本立てで加入しています。①の掛け金は全額法人負担。②の掛け金は、基本給から掛け率を乗じて、法人と職員で折半して月々負担します。

退職金の支給額は、40年間勤務した場合、

①福祉医療機構退職金約14,000,000円※

②沖縄県社会福祉事業共済会退職金約6,000,000円 合計約20,000,000円が支給されます。

※一定条件を元により算出しているため、額を保証するものではありません。

※①及び②とも長く働くほど支給率が上がります。退職金はあまり注視されませんが、長く働くことで、地方公務員並みに支給される点も当法人の強みです。

福利厚生制度はあるの？

福利厚生制度ソウェルクラブ(全国組織)※へ加入することによって、職員は、健康、生活、余暇、啓発などの多様な福利厚生サービスを利用できます。

福利厚生制度の充実、心身のリフレッシュに役立ち、仕事や暮らしにイキイキと取り組めるためにも肝要です。ソウェルクラブでは、格安映画チケットやホテルランチ利用券、テーマパークやホテルの割引や、結婚祝い・出産祝い・入学祝い給付金、資格取得・永年勤続記念品、健康診断助成金等、様々なメニューが用意されています。

また、当法人では日頃の労をねぎらうため、忘年会や歓迎会等を開催し、法人が費用を一部助成します。共に働く職員や利用者、園児、児童が充実して楽しく過ごせるよう、あなたも私達の仲間になりませんか？

※ソウェルクラブは(正規・臨時職員)常勤のみ加入

※は、臨時職員にも支給されます。また、臨時職員の期末手当は360,000円／年額(+加算額)です。

※採用後5ヵ月以上満額